

ガバナー一月信 vol.06



ロータリーで良いことをしよう



ガバナーノミニー高橋 秀樹 氏 (新潟RC)

■ガバナーメッセージ	1
■新潟万代RC活動報告	3
■R L I	
(ロータリー・リーダーシップ研究会)	5
■新入会員紹介・訃報	6
■会員数及び出席	7
■コーディネーターNEWS	8-9
■ハイライトよねやま	10-11



公式訪問ありがとうございました

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度

ガバナー 佐藤 真（村上岩船）

師走に入り何かと多用な日々をお過ごしのことと思います。12月3日を以て、皆さまのご協力により、ガバナー公式訪問を完遂できたことは感謝と喜びに堪えません。オンライン訪問38クラブ、直接訪問18クラブと訪問形式は異なりますが、いずれの場面でも皆さまのおもてなしの心が、私の緊張を解きほぐしてくれました。訪問形式の違いで差が出ないよう、講話はパワーポイントを使い、自己紹介、国際協議会報告、RIの中核的価値観とビジョン声明、ホルガー・クナーク会長のテーマとメッセージ、地区運営方針とクラブ目標、ガバナーレターや自分の思いなどの話をさせていただきました。クラブ協議会は、“事前お伺い書”に沿って行う計画でしたが、クラブ毎の想いが込められた”現況報告書”を使用したいとの要望もあり個別に対応しました。

オンライン公式訪問は初の試みでしたが、どのクラブも工夫を凝らし対応いただき安心しました。中には例会にリモート訪問を設えるクラブもあったほどです。オンライン会議の導入実績は当地区にとって大きな進化でした。今後もこれからの時代のツールとして活用推進していきたいと考えています。特に当地区は細長く、移動時間が会議の所要時間よりも長くなることも稀ではありませんのでオンライン会議の活用は合理的です。公式訪問では地区委員会等のオンライン開催の要望も数件寄せられましたが、新潟県の最北村上在住の私も利便性を考えると同意見です。感染拡大防止の面からもRIではオンライン会議を推奨していますが、例会は可能であれば三密を避けながらのface to faceがベストと思います。他にも顔合わせや親睦を深める目的がある場合は、直接会議がお勧めと思いますので上手な使い分けをお願いします。

今年度は、56クラブすべてに単独訪問しましたので、語らう機会が多くなり且つ深い話ができた事は大きな収穫でした。その反面、直接お会いできなかった方々が多かったことが残念でした。COVID-19の影響で今年度後半の2021年の予測は不明ですが、より多くのロータリアンとの出会いを楽しみにガバナーの職責を全うしていく所存ですので、皆さま宜しく願いいたします。

公式訪問の風景



幼稚園児と共に配布した折り鶴をいただきました。(巻RC)



つなぐ奉仕

国際ロータリー第2560地区

新潟万代ロータリークラブ

2020-21年度 会長 堂本 真由美

私共、新潟万代ロータリークラブは、かねてから「あさひ共同作業所」に対する支援・協力を行っております。

前年度、「あさひ共同作業所」にキルティングマットの製作を依頼し完成品を新潟県立東新潟特別支援学校に寄贈するという活動を行いました。この活動により、作業所を利用されている方々に対しては仕事の提供が出来、特別支援学校の生徒さんには、キルティングマットを寄贈させて戴く事が出来ました。支援学校の校長先生や当時の先生方より戴いた言葉では、贈呈直後、品物を教室に運び込むと、生徒さん達は その上を転げまわって遊び、心から喜んでくれたと伺っております。

今年度は、この活動をさらに発展させたいと思い、ロータリー財団に有る地区補助金制度を利用し、支援先対象校に新潟市立新潟東特別支援学校を追加し、2校への支援事業とし企画致しました。この作業所を通じキルティングマット製作に取り組む皆さんには、単に仕事をするだけでは無く、後輩への贈り物として社会の役に立つという実感を味わって頂き、それは大きな意味を持っている事と自負しております。

私達ロータリアンも職業奉仕活動を行い、それを通じて世の中の役に立ちたいと云う思いは、双方の生きがいにも繋がる事と信じております。こうした考え方は、全ての人々が、障がいの有無に関わらず、等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重され、障がいの有無によって分け隔てられる事なく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現し、障害者基本法、障害者総合支援法の理念にも合致する事であると考えております。この活動は、SDGsに関しましても意味が有ると考えており、私達は、教育の平等、働きがい、生産と消費、そして繋がる意味という4つのゴールに紐づけて考えております。







R L I （ロータリー・リーダーシップ研究会）

国際ロータリー第2560地区

R L I 推進委員会

D L 委員長 大澤 力（新潟西）

暦の上では前日が立冬の11月8日(日)、佐藤ガバナーが今年度当地区クラブ目標の8番目に掲げられましたロータリー・リーダーシップ研究会(以下RLI)の導入準備を実現するべく、第三回ディスカッションリーダー(以下DL)研修会がオンラインにて開催されました。当地区では大谷年度にRLI準備委員会を設立し、佐藤年度で地区委員会としてプレオープンすると同時に日本国内27番目のRLI参加地区として全世界に名乗りを上げ、高尾年度でグランドオープンという壮大な計画の過程です。現在日本34地区中30地区がRLIにて研鑽を積み重ね、クラブ運営や地区運営に絶大な効果が表れているとの事。RLIに関しては、当地区HP→2560地区紹介→各委員会活動→RLI推進委員会にてご紹介しておりますのでご参照ください。R(立派なorロータリーの) L(リーダーを) I(育成する会)と覚えていただければ幸いです。当委員会はその会が発行するテキストを使って、各クラブからの参加者がロータリーを語り合いながら学ぶことで、ロータリアンの自己啓発を促しクラブの活性化を目指す「お手伝い」をするのが役目となります。

クラブ協議会やクラブ戦略計画会議にもRLI手法が応用できますが、方々が好き勝手に発言されては収集が付きません。完全双方向対話型のRLIでも討議をリードする進行役が必要となります。この存在がRLIにおけるDLであり、現在進行中で雨の日も風の日も遠く離れていても、オンラインにて互いに研鑽し合い研修を行っている次第です。



地区主要行事予定12月-1月

2020年12月3日現在

年 月 日			行 事		会 場
2020年 (R2) 佐藤年度	12月	疾病予防と治療月間			
		4	(金)	第5回DL研修会	オンライン会議
		5	(土)	ロータリー財団地区奨学生募集説明会 →中止	万代シルバーホテル
		5	(土)	第1・2・3地域 戦略計画推進セミナー	オンライン会議
		6	(日)	第6回全国青少年交換委員長・全国危機管理委員長 合同会議	オンライン会議
		12	(土)	高尾年度激励会・地区諮問委員会・地区運営会議	ANAクラウンプラザホテル
		12	(土)	RID2530（福島県）RLIオンラインセミナー	オンライン会議
		18	(金)	第9回RLI推進委員会	オンライン会議
		19	(土)	第6回DL研修会	オンライン会議
		19	(土)	米山奨学生日本文化体験交流会	ホテルオークラ新潟
		20	(日)	I A献血キャンペーン	新潟市
		26	(土)	青少年交換学生スキー国際交流研修 →中止	妙高杉ノ原スキー場
※地区事務所・佐藤 G事務所・高尾 G E事務所は 12/28(月)から1/5(火)まで年末年始休暇です。					
2021年 (R3) 佐藤年度	1月	職業奉仕月間			
		8	(金)	第7回DL研修会	オンライン会議
		16	(土)	2021学年度米山記念奨学生選考会	万代シルバーホテル
		29	(金)	第10回RLI推進委員会	ホテルオークラ新潟
		30	(土)	第8回DL研修会	ホテルオークラ新潟

新入会員紹介 (敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	役職	職業分類
直江津	土屋 和貴	2020.10.01	コマツカスタマーサポート(株) 関越カンパニー 新潟事業部 上越支店	支店長	建設機械販売
糸魚川	松澤 永元	2020.10.01	(有)松澤	代表取締役	不動産貸付
糸魚川	松木 美沙子	2020.10.01	(株)まつき	代表取締役	食料品配布
柏崎	白岩 靖彦	2020.10.07	東北電力ネットワーク(株) 柏崎電力センター	所長	配電事業
加茂	佐藤 健一	2020.10.15	加茂商工会議所	専務理事	商工会議所
栃尾	柳島 光章	2020.10.20	(株)佐良酒店	代表取締役	酒配布
長岡東	湯浅 克昭	2020.10.28	大和証券(株)長岡支店	支店長	証券業
吉田	橋本 照子	2020.11.01	(有)橋本工業所	取締役	金属加工業
巻	木口 聖也	2020.11.01	マルソー(株)	副社長	運送・倉庫
糸魚川	岡島 義英	2020.11.01	糸魚川重機工業(株)	代表取締役社長	建設機械販売修理
新発田	石川 聡	2020.11.02	徳信	代表	保険代理業
新発田	岩村 慎一郎	2020.11.02	(株)岩村組	代表取締役	総合建設業
新発田城南	須藤 利昭	2020.11.05	須藤税理士事務所	所長	税理士
村上	岡谷 竜吾	2020.11.05	(有)幸栄商会	取締役	金属製品加工業
高田	細野 仁	2020.11.06	新潟精密(株)	代表取締役社長	精密電子機器製造
三条	渡部 宏	2020.11.11	(株)ホイストクレーン	代表取締役	クレーン昇降機 保守・点検

訃報 (敬称略)

RC	氏名	逝去日	会社名	役職	職業分類	経歴・その他
新津中央	遠山 悦男	2020.9.26	(株)ロビンソンサービス	代表取締役 会長	自動車整備	第11代会長、 2009-10年度 第3分区分AG
新津中央	目黒 正文	2020.11.13	新潟薬科大学	客員教授	教育	2019-2020年度 第3分区分ガバナー補佐

第2560地区 2020-21年度10月末 会員数およびMy Rotaryアカウント登録率

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2020年 7月1日	10月末 会員数	うち女性	増減
第1分区分(9クラブ)	3	23.7%	387	387	37	0
新発田	3	23.7%	95	95	0	0
村上	4	17.1%	40	41	10	1
水原	3	22.6%	30	31	1	1
中条	4	90.5%	43	42	3	-1
新発田城南	4	17.1%	44	41	4	-3
豊栄	3	17.4%	23	23	3	0
新発田中央	4	4.3%	45	47	4	2
中条胎内	4	56.8%	36	36	6	0
村上岩船	3	22.6%	31	31	6	0
第2分区分(9クラブ)	4	20.4%	435	451	28	16
新潟	3	14.3%	88	93	2	5
新潟東	4	33.0%	63	63	9	0
新潟南	3	100.0%	98	106	3	8
佐渡	4	52.6%	6	38	0	0
新潟西	2	12.2%	38	41	2	1
佐渡南	3	30.0%	40	40	5	1
新潟北	4	42.9%	39	21	0	1
新潟中央	4	51.2%	20	43	0	1
新潟万代	4		43	43	7	0
第3分区分(6クラブ)	4	11.8%	103	102	4	-1
新津	4	66.7%	17	17	0	0
村松	2	0.0%	12	12	0	0
五泉	5	30.0%	12	30	1	0
白根	3	36.0%	30	25	2	-1
新津中央	3	0.0%	26	6	0	0
阿賀野川ライン	3		6	6	0	0
第4分区分(11クラブ)	4	10.0%	372	376	28	4
三条	4	5.6%	60	36	0	0
燕	5	9.4%	30	32	5	2
三条南	4	13.3%	45	45	2	0
分水	4	80.0%	30	30	4	0
見附	5	9.1%	22	22	1	0
吉田	4	7.1%	26	28	3	2
三条北	4	0.0%	60	59	3	-1
巻	4	0.0%	23	24	2	1
田上あじさい	4	14.3%	7	7	1	0
三条東	4	6.1%	33	33	4	0

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2020年 7月1日	10月末 会員数	うち女性	増減
第5分区分(7クラブ)	3	88.0%	306	308	27	2
長岡	4	2.4%	49	42	4	-1
柏崎	3	25.4%	42	59	0	0
長岡東	3	17.8%	57	45	3	-1
柏崎東	3	12.0%	46	25	0	1
栃尾	4	19.6%	24	51	5	-1
長岡西	3	23.7%	52	38	12	2
柏崎中央	3		36	38	12	2
第6分区分(6クラブ)	3	19.4%	130	136	12	6
十日町	5	10.0%	29	32	3	3
小千谷	4	16.7%	27	30	3	3
雪国魚沼	3	4.8%	24	21	2	0
十日町北	2	17.4%	21	23	1	0
津南	4	16.7%	23	6	0	0
越後魚沼	4		6	6	0	0
第7分区分(8クラブ)	4	31.6%	338	337	24	-1
高田	4	36.6%	76	76	5	0
直江津	4	12.5%	71	32	6	0
新井妙高	4	83.3%	32	41	1	0
糸魚川	4	69.4%	41	36	3	0
高田東	5	53.1%	36	32	2	-1
糸魚川中央	4	18.2%	33	11	0	0
頸北	4	100.0%	11	38	1	0
越後春日山	4		38	38	6	0

クラブ数	56 クラブ
7月1日 会員数	2,071 人
10月末 会員数	2,097 人
女性会員数	160 人
純増減会員数	26 人
My Rotaryアカウント登録率	29.0 %



コーディネーター 2020年12月号 No.1

NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

コロナ禍の中でのロータリーの魅力

2020年は歴史的な1年になりました。東京オリンピック・パラリンピック大会を契機に4000万人のインバウンドで国内は賑わうはずでした。新型コロナウィルスの出現によって目論見はもろくも崩れました。緊急事態宣言が出るということは誰も予想してなかったことです。「不要・不急」を避ける日常となり、人との距離は「ソーシャルディスタンス」を維持する毎日になりました。

そういう中で、ガバナーの皆さんは、エレクト時代の「PETS」「地区研修協議会」はじめ「公式訪問」「地区大会」などご苦労が絶えない年度になりました。クラブ会長の皆さんは、クラブ例会を中止せざるを得ない未経験の事態で面食らったことでしょう。例会再開は感染対策を実行して行われています。多くのクラブでオンラインを活用し、中にはハイブリッドで実施しているクラブもあり、様々な対応をされています。

私は久しぶりの再会例会に出席した時に抱いた気持ちは「ロータリーはいいな」というものでした。人とのつながりに距離を置いた時期の後、ロータリーの仲間と出会い、語り合う時間を共有することの温もりに嬉しさを感じました。ロータリーの魅力は、人と集うことにより繋がりを持つということ。そこには多様な人々が集まる中、ロータリーの「超我の奉仕」という哲学を共有する安心感があります。ロータリーは「不要・不急」ではなく、「豊かさの存在」と実感しています。

コロナ禍の中でロータリーの魅力を高めるクラブ運営についてご提案したいと思います。

・例会卓話は、外部講師を呼びにくい中、会員卓話が中心だと思います。是非ご自身のPR（仕事や趣味など）に活用しましょう。

・親睦活動は、飲食を伴う会合が困難です。アウトドアでのプログラムにしましょう。例えば、ゴルフ、野球、ハイキング、サイクリングなど如何でしょうか？

・奉仕活動もアウトドアで検討しましょう。青少年奉仕、国際奉仕、社会奉仕それぞれ知恵の出どころだと思います。

「出席なければ親睦なし。親睦なければ奉仕なし」これは青森県のあるロータリークラブのスローガンです。例会が楽しく、親睦で友情が高まれば奉仕活動がより活発になると考えます。コロナに負けず、ロータリーの魅力を高めていき、会員の退会を防ぎ、新入会員を増やし、活力あるクラブにしたいものです。

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 庄司 尚史（境港RC）

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2020年12月号 No.2
NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

ロータリーのブランドを強化しよう。

今年7月の第一地域、第二地域、第三地域の合同による公共イメージ向上に関する、地区公共イメージ委員長を対象にしたアンケート調査を実施しました。「地区内のクラブの何%がブランドリソースセンターを利用していると思いますか」の問いに「10%～30%」と回答した地区がほとんどでした。ブランドリソースセンターのツールやテンプレートを使えば、ロータリー全体で一貫性を保ちながら、クラブや地区用にカスタマイズされた資料を作成できます。ロータリーの新しいデザインやイメージを取り入れた資料をつくるには、オンラインの「ブランドリソースセンター」がお勧めです。ブランドリソースセンターを利用するにはまず、My ROTARYへのログイン(初めての方はアカウント作成)が必要です。

多くのクラブや地区がもっと、ブランドリソースセンターを活用することで、最終的には、あらゆる媒体でロータリーの正しいビジュアルアイデンティティを一貫して使用することで、ロータリーの公共イメージやロータリーに対して人々が持つイメージが格段と良くなると思います。

ロータリーでは、2011年からロータリーの認知度を高めるためにブランドの構築に力を注いできました。その結果、ロータリーの認知度は全世界で60%から75%にアップしました。しかし、ロータリーがどんな団体なのか、どんな活動をしているのか、知らない人が多いことが最近の調査で分かりました。

地元にクラブのあることも、世界的なポリオ根絶活動についてもあまり認知されておりません。仲間を増やし、奉仕の輪を広げ、地域や世界により大きな貢献をしていくには、ロータリーの公共イメージを向上させる必要があります。

ロータリーへの理解を深めてもらうために、2017年に「世界を変える行動人」キャンペーンが始まりました。

- ・ロータリーとは何か
- ・ロータリアンとはどのような人びとか
- ・ロータリアンの活動はどのような成果をもたらしているのか
- ・ロータリーは他団体とどう違うのか

このキャンペーンは、さまざまな形の広告を通じて、「行動人」としてのロータリー会員の姿にスポットを当てたものです。

ロータリーのブランドは、ロータリーが「どのような団体か」を表すと同時に、「どのような団体でありたいか」を映し出すものです。ロータリーはさまざまな国や文化、職業のリーダーのネットワークであり、交流を通じてアイデアを広げ、世界中の地域社会で行動をしています。強いブランドがクラブにもたらすメリットには、ロータリーの活動に対する人びとの理解を深めることや、会員、ボランティア、協力団体、寄付者が増えるなど、また、ロータリーの認知度が高まり、会員の意欲が高まる、そして、ロータリーへの参加者の基盤が広がることなどです。ロータリーブランドを強化することは、人びとがクラブやプログラムを通じた経験、またはロータリーについて見たり聞いたりしたことや写真に基づいてロータリーを認識します。ロータリーブランドの強化を支えることは、会員一人ひとりの責務でもあります。即ち、全会員がロータリーブランドの力強い推進者になることです。

「世界を変える行動人」キャンペーンを推進するため、ブランドリソースセンターからのリソースや資料を利用することが、ロータリーのブランドを強化しクラブの活性化へとつながります。

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 山下 皓三(鹿児島西RC)



1. 秋の外国人叙勲、米山学友3人が受章！



旭日中綬章

しゃ ぼっけん

謝 牧謙さん (1965-67/仙台RC、1989/大洗RC)



現在、輔仁大学跨文化研究所兼任教授、台湾大学・文化大学日本研究センター諮問委員。原子力分野における日本・台湾間の学界・産業界の交流深化及び相互理解の促進に寄与。

「身に余る光栄です。1962年4月、日本向けバナナ輸出専用船“僑果輪”に乗り、初めて日本の土を踏みました。10年に及ぶ東北大学での学生生活では恩師岡部泰二郎先生の教学理念に大いに影響を受けました。71年に帰国後、核能研究所に奉職し、原子力研究に従事しながら複数の大学で教鞭をとり、日台間の原子力交流に努めました。リタイア後は奉仕の人生を送り、“恩を忘れず、報いは求めず”のモットーを堅持しています。今後も日台友好の懸け橋として微力を尽くす所存です」



旭日双光章

りゅう ようそ

劉 耀祖さん (1967-69/東京西RC)



池上一郎博士文庫研究学会理事長。台湾における対日理解の促進及び友好親善に寄与。

「私が現在理事長を務めている池上一郎博士文庫は、戦時中に当地に軍医として赴任された池上一郎博士を記念して2001年に開館した「アジア最南端の日本語図書館」です。開館当初、利用者の中心であった台湾の日本語世代は年々減少していますが、最近では台湾や日本の観光客が立ち寄ってくださる機会も増えています。2021年には開館20周年を迎え、1月16日にお祝いの式典を行います。目下、ご訪台は難しいですが、ぜひ皆様も台湾にお越しの際は文庫にお立ち寄りいただければ嬉しく思います。お世話になったロータリアンの皆様へのご恩は一生忘れません。皆様のますますのご健勝をお祈り申し上げます」

写真提供およびコメント
聞き取り：権田猛資様



旭日双光章

チャンタソン・インタヴォンさん (1983-86/東京銀座RC)



ラオスのこども代表。日本・ラオス間の友好親善及び日本の外交官等に対するラオス語教育に寄与。

「ボランティアの方々、スタッフと家族の協力と日本政府からの資金援助により、30年以上ラオス語の書籍出版、図書室設置、ラオスの織物保存・紹介活動に従事してまいりました。日・ラオス外交65周年の記念となる年に、このような栄誉に浴したことを光栄に思い、皆さまに心より感謝しています」

後日ホームページに受章者のコメント全文を掲載します

2. 2021 学年度奨学金申込み状況

2021 学年度のロータリー米山記念奨学金（学部・修士・博士/地区奨励）には、指定校 576 校（地区を超えた指定校の重複含む。前年度 558 校）から 1,427 人（1,402 人）が推薦されました。

被推薦者の国籍・地域は、中国 55.9% (53.1%)、ベトナム 11.1% (10.8%)、韓国 8.8% (8.5%)、マレーシア 3.4% (4.0%)、次

いで台湾、インドネシア、モンゴルの順となっています。課程別の応募状況は、博士課程 20.4% (21.5%)、修士課程 36.6% (36.2%)、学部課程 41.1% (40.0%) となっており、大学院在籍者の応募が年々減少傾向にあります。なお、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、8 地区 13 校から計 27 人の応募がありました。

3. 寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝 —

10月までの寄付金は前年同期と比べて0.5%増(普通寄付金:3.4%減、特別寄付金:3.4%増)、約270万円の増加となりました。今年度は7月のスタート時から前年を下回っており、9月には前年度比-3.7%、約1,200万円減にまで減少幅が広がっていましたが、10月の米山月間で一気に増加へ転じるほど多くのご寄付をいただきました。とりわけ特別寄付金については大口寄

付があったわけではなく、昨年10月単月と比較して寄付件数(個人・法人・クラブ寄付を含む)が750件増と、大変多くの方々から寄付をいただいた結果となっています。心より感謝申し上げます。早いもので、上期も残り2カ月を切りました。引き続き皆さまからのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



4. 若いパワーで国際奉仕 — さいたま大空RC —

財団学友と米山学友が中心となって2013年に設立された「さいたま大空ロータリークラブ」(第2770地区、会長: 阮^{げん}潔^{けつ}さん)が、モンゴルへの医療支援を実施し、10月17日にオンライン贈呈式が行われました。

今回のプロジェクトは、第3450地区ツェツェーグンRACの発案を受けてスタートし、第2770地区地区補助金(大口枠)の支援を得て実現したもの。モンゴル国内で主な死因の一つとなっている肝炎患者を救うため、モンゴル国立感染症センターに生体情報モニタや薬品キャビネットを寄贈。「これで何人もの命が助かる。感謝の気持ちを忘れず、頑張っていきたい」と、同センター医師が感謝を述べました。

阮さんの奨学生時代の世話クラブは、同地区の川口モーニングRC。彼女が今も「お父さん」と慕う当時のカウンセラーは、今年度の同地区ガバナー・中里公造氏です。阮さんは「お父さんのガバナー年度に私がクラブ会長となり、米山学友をはじめとするロータリーファミリーで力を合わせた国際奉仕プロジェクトを実現することができて、本当に嬉しい」と、話します。

実際に今回、このプロジェクトの懸け橋となり、さいたま大空RCとツェツェーグンRACをつ



ないだのが、モンゴル米山学友会でした。贈呈式当日も、プロジェクト担当のツェーソドロルツォー・アリョーナさん、トゥメンデルゲル・バヤンバットさん、同RACの元会員でもあったジ

グジット・タミラさんが出席し、通訳や集中治療室の説明に尽力してくれました。トゥメンデルゲルさんは、「モンゴル米山学友会では、グローバル補助金や地区補助金プロジェクトなどのお手伝いをすることができます。海外でプロジェクトを実施したい、発展途上国の子供、教育、環境、保健を支援したいと思っている場合は、ぜひ気軽にモンゴル米山学友会に声をかけてください」と、話しています。

写真上:
さいたま大空RC会員
写真右:
モンゴル国立感染症センターにて、医師とツェツェーグンRAC会員、米山学友たち



米山学友による世界大会 出合い in 台湾

登録開始: 12月1日

- 日時: 2021年6月12日 14:30~16:30 or 17:00、その後懇親会が同建物の2階で開催されます
- 場所: 新店矽谷會議センター (Taipei Innovation City Convention Center)
MRT「大坪林駅」下車、1番出口もしくは4番出口から400mくらい